

日本 まち 物語

協賛：アズビル金門株式会社

第49回

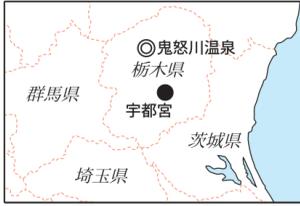
鬼怒川温泉（栃木県日光市）

女将が語り継ぐもてなしの心

鬼怒川温泉（栃木県日光市）は、鬼怒川上流の渓谷沿いに発展した温泉街である。高度成長時代には、団体旅行や新婚旅行客で大変にぎわった。その後、旅行スタイルの変化に対応し、個人客中心の新しいスタイルに変わってきた。温泉街の顔として、日夜奮闘する旅館・ホテルの女将（おかみ）にスポットを当てた。（合併）



鬼怒川上流の渓谷沿いにホテルが立ち並び（日光市観光協会提供）



鬼怒川温泉の位置（宇都宮市、栃木県、群馬県、茨城県、埼玉県）



石坂美智子さん（梅の季）

アマチュアの域を超えている。美智子さんは、梅の季の母娘2人の夢は「鬼怒川温泉にまつての賑わいを取り戻すこと」といふ。美智子さんは高校卒業後、梅の季で勤務、電話受付などの仕事をしながら、ホテル経営の基礎を学んだ。着物は、松越しに、鬼怒川の流れる川に、いつ着物を着るようになったらいいかなと、女将の会に入ると、ロビーの窓から赤い川の流れを見ながら、



日井静枝さん（花の宿松や）

「字を書くことがストレス解消」と楽しんでいる。花の宿松やのコンセプトは「変えないこと」のようだ。「日本の温泉旅館は文化だと思えます。自然、建物、調度品、絵画、お風呂、料理、それにもてなしの心からなる総合芸術ではないでしょうか。守りたいのです」と静枝さんは言う。

次に訪問したのは、七重八重の女将、奥村恵子さん（48）。今回はお会いできなかったが、母親の雅子さん（78）が大女将である。雅子さんは、日井静枝さんとともに鬼怒川温泉の女将のリーダー的存在で、鬼怒川・川治温泉地区の女将の会の2代目会長を務めた。東日本大震災および東京電力福島第一原子力発電所事故のあと、日光市内には観光客が減った。その挽回策の一つとして、市が観光地ごと旅館・ホテルの女将を結集して、研修、情報交換、PRなどを行う組織を立ち上げたのである。各地区の会をまとめたのが日光市女将の会だ。

女将、若女将が復興のため団結



八木澤美和さん（あさや）

現在の名前に改めた。恵子さんは、高校・短大は電車通学で1時間半かかる宇都宮の作新学院に通った。広島で年間行儀作法の勉強をしてから実家に帰り、家業を手伝うようになった。当時、鬼怒川温泉は厳しい状況にあった。「パルパル」足利銀行破綻があり、とても生き残るのに精一杯だった。黄色い着物なので、筆字は「あさや」として「黄八重」となると聞いた。「琉球餅です」と、なんでも包み込んでしまふような笑顔で答えてくれた。恵子さんも当初は事務服を着て仕事しているのを学んだという。

「15年ほど前に新卒の従業員を採用し始めたのを機に、鬼怒川で初めての宴席にコンパニオンを呼ぶのをやめた。その時から、私も女将のような役割になり、着物を着るようになった。ロビーは二向が大きなガラス窓で、素晴らしい眺めだ。ほのかな清潔感が漂っていた。その雰囲気はリニューアルしたばかりの外観・内装から来るだけではない。経営者としての考えが現れているかもしれないと思

最後に訪問したのは、「あさや」の女将、八木澤美和さん。創業130年を超える老舗で、昔は麻屋という屋号だった。午後3時近かったので、次々とお客さんが入ってくる。美和さんは大きな声で二人一人に「あさや」の女将、八木澤美和さん。創業130年を超える老舗で、昔は麻屋という屋号だった。午後3時近かったので、次々とお客さんが入ってくる。美和さんは大きな声で二人一人に「あさや」の女将、八木澤美和さん。創業130年を超える老舗で、昔は麻屋という屋号だった。午後3時近かった

取材を終えて 帰途、日光市観光協会鬼怒川・川治支部に寄って、沼尾圭子造・事務所長に話を聞いた。93年の340万人が宿泊客のピークで、現在は170万人。昔は一泊だけの団体を中心だったが、今は個人客をターゲットにし、施設の改修をしている。つり橋建設、マップ制作、ガイド養成、川下り遊覧船の運行など回遊性を高めるための工夫をしている。



SMaaS……Smart Metering as a Serviceの略
多種のデータを重なり合わせることで、賢い「計量」を提供するサービスのこと



わがまち自慢
鬼怒川ガス代表取締役
川本 武彦さん

新たな魅力作りに取り組む

当社と鬼怒川温泉の関係は、戦争が終わった昭和20年代に、サイサン創業者の川本二郎がプロパンガスをボンベに詰め、小型三輪トラックに積み、旅館を回って販売したことに始まります。高度成長時代には、地元自治体（当時は藤原町）から都市ガス会社設立の依頼を受け、1967（昭和42）年に当社が設立されました。鬼怒川温泉の発展とともに当社は歩んできました。東京都心から電車1本で来られる「東京の奥座敷」という地の利を生かして、鬼怒川温泉は新たな魅力創りに取り組んでいます。テーマパークも沢山あります。ぜひお越しください。



奥村恵子さん（七重八重）

「15年ほど前に新卒の従業員を採用し始めたのを機に、鬼怒川で初めての宴席にコンパニオンを呼ぶのをやめた。その時から、私も女将のような役割になり、着物を着るようになった。ロビーは二向が大きなガラス窓で、素晴らしい眺めだ。ほのかな清潔感が漂っていた。その雰囲気はリニューアルしたばかりの外観・内装から来るだけではない。経営者としての考えが現れているかもしれないと思

最後に訪問したのは、「あさや」の女将、八木澤美和さん。創業130年を超える老舗で、昔は麻屋という屋号だった。午後3時近かった

アズビル金門は SMaaSでスマート社会の実現に貢献します。

新たな価値・サービス

- データ加工・分析
- データ収集
- 計量

都市ガス用クラウド、水道用クラウド、ガスミエール™、MDCS

アズビル金門株式会社

いつでもどこでもデータ閲覧可能

契約後即時利用可能

メーターひとつから導入可能

インシャルコスト最小化

「データ」を活かして最適なエネルギー管理を。

システム保守・運営

データ閲覧

アズビル金門

メーターに関する情報提供

毎日検針ロードサーベイデータ

ガス事業者様

顧客接点強化 新たな営業提案

サブスク：おまかせパック 期限管理・メンテナンス

アズビル金門株式会社

〒170-0004 東京都豊島区北大塚一丁目14番3号

URL: https://ak.azbil.com/

製品に関するお問い合わせ

製品サポートセンター 0800-222-3322 (通話無料)

受付時間: 10:00-12:00 13:00-17:00 (土曜、日曜、祝祭日、および年末年始、春季、夏季の弊社休業日を除く)